

- 表示する等値面を変更する機能と、ボリュームの任意の断面を表示する機能を実装したアプリケーションを作成した。図 1 はアプリケーションの画面である。図 1 の左上部に、前述の実装した機能进行操作するインターフェースが表示されている。

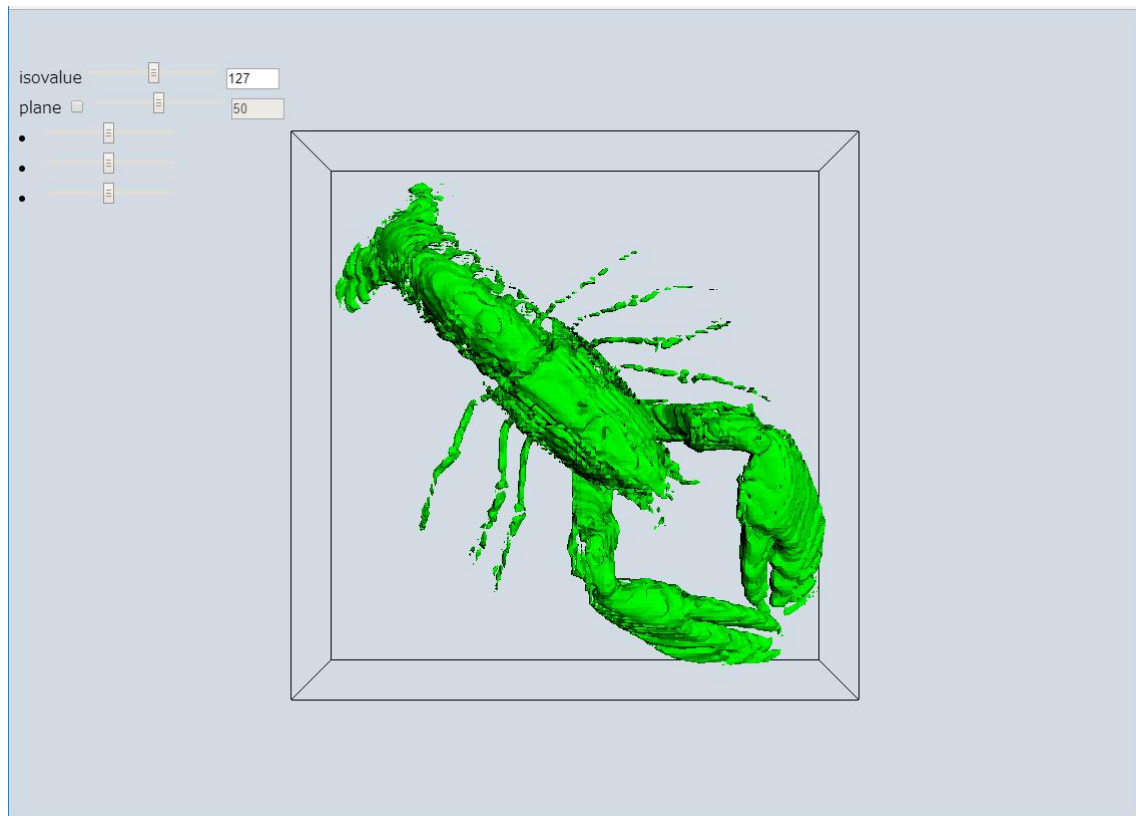


図 1 アプリケーションの画面

1. 表示する等値面を変更する機能

図 2 のように、左上部の“isovalue”の右隣のスライダーバーによる値の変更で等値面の表示を変更することができる。またそのスライダーバーの右の入力ボックスに 0~254 の数値を入力することでも等値面の表示の変更が可能である。

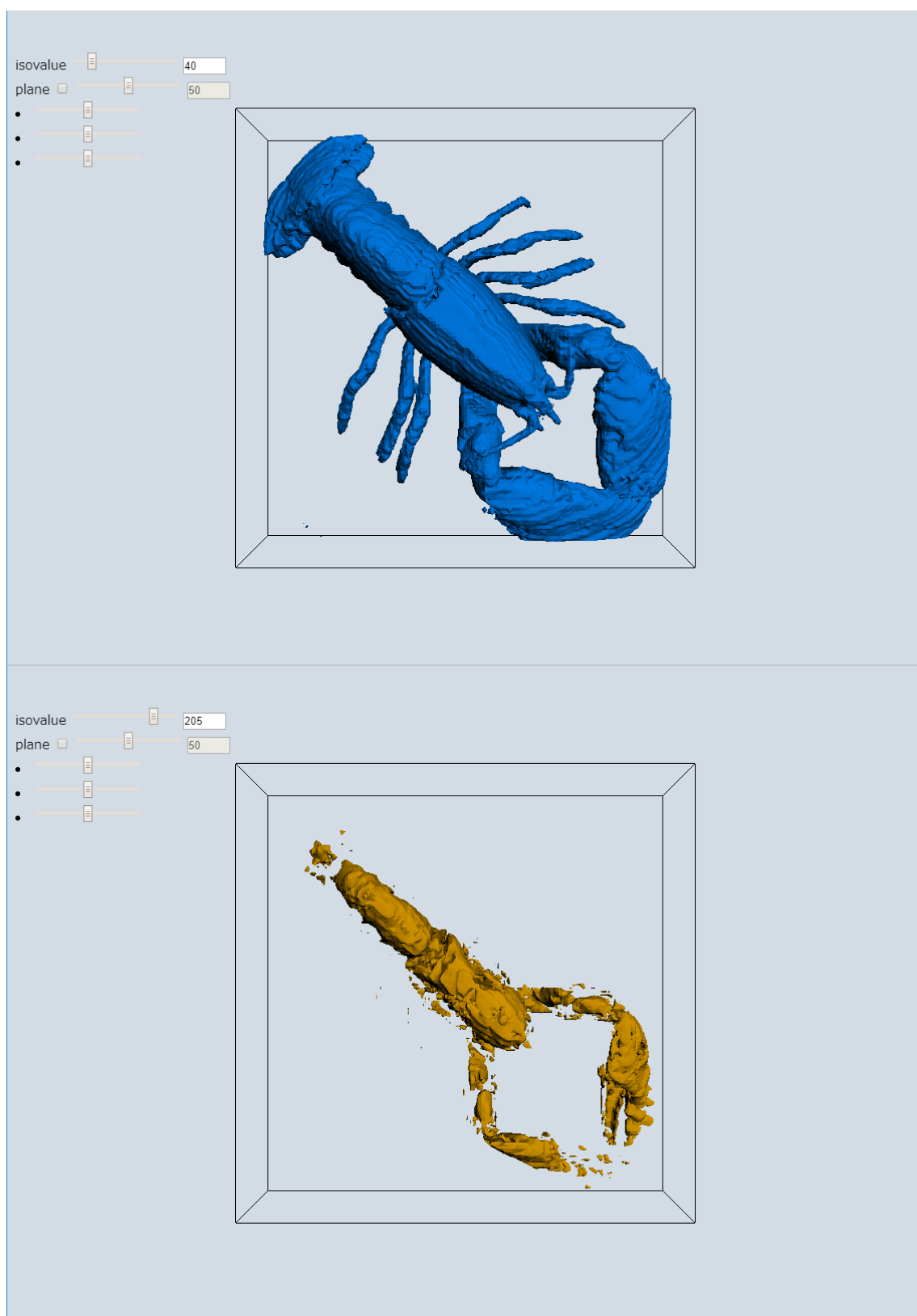


図 2 等値面の表示を変更する機能

2. ボリュームの任意の断面を表示する機能

図 3 のように，左上部の“plane”の右隣のチェックボックスにチェックを入れることで，ボリュームの断面を表示することができる。

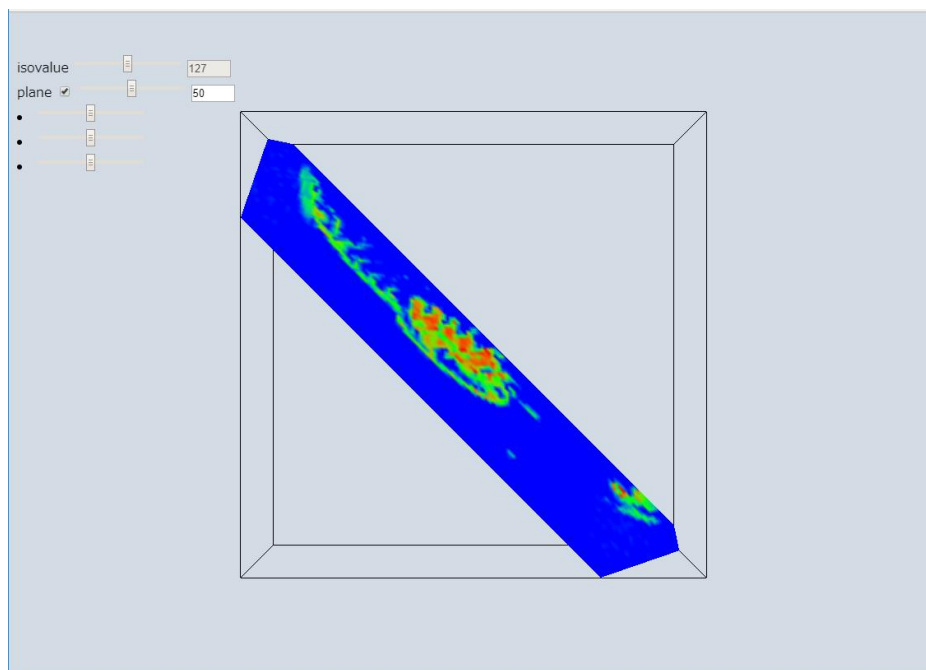


図 3 ボリュームの断面を表示する機能

また，チェックボックス下のスライダーバーを操作することで，図 4 のように断面の角度を操作することができ，チェックボックス右のスライダーバーを操作することで，図 5 のように表示する断面の位置を変更することができる。

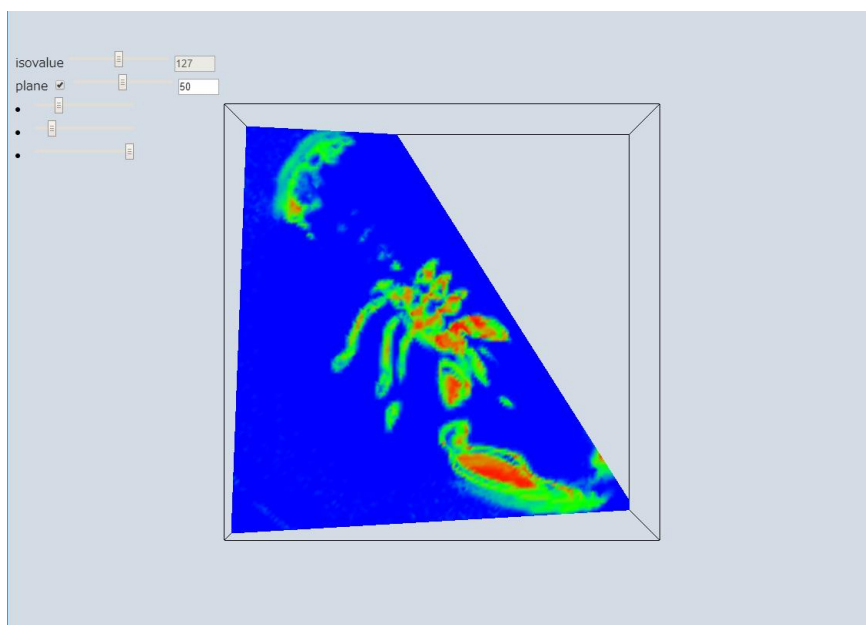


図 4 表示する断面の角度を変更する

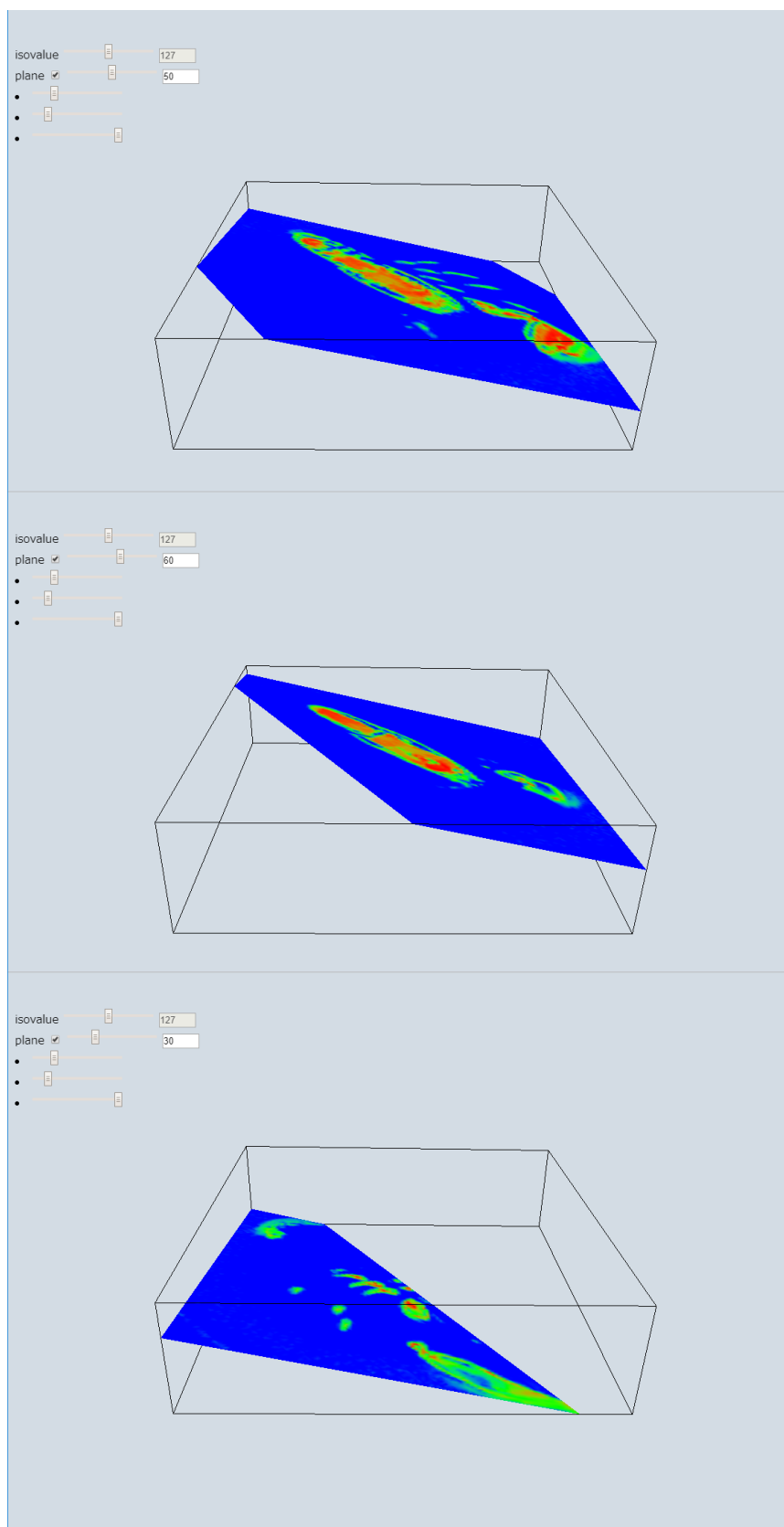


図5 表示する断面の位置を変更する